

令和3年度 事業報告

社会福祉法人上牧町社会福祉協議会

令和3年度 上牧町社会福祉協議会 事業報告概要

今年度は令和2年度に上牧町と一体的に策定した上牧町地域福祉計画及び上牧町地域福祉活動計

画(令和3年度～令和7年度)の初年度として計画の基本理念「人と人が手を取り合い、支え合い安心して暮らせるまちづくり」に基づき、住民や行政と協働で地域福祉の振興に取り組みました。

令和元年度末から続く新型コロナウイルスによる感染症予防の観点や増減を繰り返す感染状況にともなう関係者や住民の不安感などに配慮しながら、状況に応じて介護保険事業等直接介護サービスを除く各種事業の休止や縮小を行いました。

事業報告

基本目標Ⅰ 地域で顔の見える関係づくり

■ 1. 地域での顔の見える関係づくり

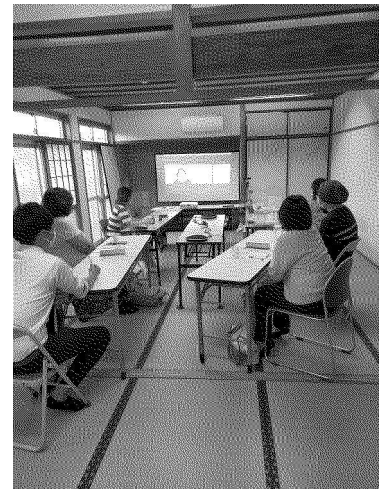
(1) 地域で支え合う意識づくり	
① 住民座談会の開催	・第3期計画のモデル事業「気になる会議」の開催に向け、民生児童委員会、自治連合会との意見交換会の実施。(9月10日)
	・片岡台3丁目にて自治会役員と「気になる会議」についての協議(11月28日)
② 「社協だより」やホームページでの情報発信	・社協だより等の発行 お知らせ版:4月発行 社協だより:第72号(7月発行)、第73号(10月発行)、第74号(1月発行) チラシ:9月、2月
	・ホームページの更新:随時
	・公式ラインの開設:令和4年3月
(2) 地域での交流機会の充実	
① 同じ仲間が集える場づくり	・カフェぷらっとを通じた障害者の交流 就労支援:2000年会館及び障害者福祉センターにおいて就労支援事業を実施。年間235日営業、通所者:9名(うち精神障害者1名、知的障害者8名)、延べ通所数1,690名、喫茶利用者数3,506名 出張販売による交流機会の創出:片岡台3丁目(隔週火曜日)、朝市への参加(毎月第1土曜日)

通所者による高齢者等への配食:月水金の夕食 延べ143回、1,185食
通所者交流会の開催:年4回(5月、7月、9月、11月)
通所者保護者会の開催:12月2日(上牧町育成会主催の「おしゃべり塾」の共催)

- ・つどいの広場事業での母親同士のつながりづくり
サロンぽけっと 165回 延べ2,741名参加 気になる子延べ30名
アピタサロン(乳児対象) 42回 延べ174名参加 気になる子延べ5名
親子教室 3クラス延べ30回 724名参加
託児グループひまわりによる託児 23件(親子教室託児8件を含む)
- ・子育てサロンに参加しやすい環境づくり
0歳児を対象としたサロン(ぴよぴよサロン)の開催(令和3年度新規事業)
親子でのベビーヨガを9月から毎月1回開催(延べ7回、48名参加)



- ・ひきこもり家族のつどいによる家族支援
障害者福祉センター和室を会場に家族のひきこもりに悩む家族がつどい、悩みを語り合うことで問題を一人で抱え込まず他者に相談したり互いに助け合えるような機会を提供することでひきこもり問題への支援につなげる。
ひきこもりの問題は地元では相談しにくいとの声も多くあることから香芝市社会福祉協議会とそれぞれの家族のつどいへの相互乗入れや互いに広報し合うなどの連携を行った。
月1回延べ12回開催、延べ49名参加



- ・ひきこもり当事者のつどい開催による当事者の居場所づくり
障害者福祉センターにてひきこもり家族のつどい開催時に同時開催。11月からは毎月第3土曜日午後ひきこもり当事者のつどいのみの日も実施。
延べ17回、延べ49名参加
- ・ひきこもり当事者、家族への個別相談会の実施(新規事業)
ひきこもり家族のつどいに関わっている臨床心理士による個別相談会の開催。
年4回、17時から19時 各回2名、延べ8名

- ・子どもの居場所づくり事業「きらっと」の実施
奈良県子どものこころと学びの支援事業を受託し、毎週土曜日に障害者福祉センターにおいて子どもの居場所づくり事業「きらっと」を開催。生活困窮や家庭環境

	<p>など様々な暮らしにくさを抱える子どもに対して簡単な学習と遊びを提供。 ※新型コロナウイルス感染症への感染予防の観点から軽食の提供を中止し、終了時に飲料とパン等提供。 (きらっと:44回 延べ201名利用 ボランティア延べ64名 小学生5名、中学生3名 計8名 午後の部:44回 延べ64名利用 ボランティア延べ84名 中学卒業生18歳1名、中学生1名 計2名 学校等との情報共有会 小中学校4回、福祉事務所との家庭訪問1回)</p>
	<p>②サロン等の居場所づくり ・サロン等の居場所づくり 小地域ネットワークによるサロン活動。町内14地区で活動する小地域ネットワークで高齢者に限らず多世代が参加できるサロンを新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら開催。</p>
<p>(3)小地域ネットワーク活動の充実</p>	
	<p>①小地域ネットワークの組織化支援 ・社協だよりやホームページで随時小地域ネットワークの活動を紹介</p>
	<p>②小地域ネットワーク活動内容の充実 ・小地域ネットワーク連絡会の開催 月1回ネットワーク連絡会の開催ネットワーク連絡会研修の開催。 ・各地域の中で見えてきた課題の共有 各小地域ネットワークの活動や企画会議に職員派遣。 夏休み宿題サロンについては新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止。 ・研修会(新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止)</p>
<p>(4)地域の見守り体制の強化</p>	
	<p>①小地域ネットワーク活動による見守り助け合い活動づくり (再掲載) ・片岡台3丁目にて自治会役員と「気になる会議」についての協議(11月28日)</p>
	<p>②気になる会議の開催 (再掲載) ・第3期計画のモデル事業「気になる会議」の開催に向け、民生児童委員会、自治連合会との意見交換会の実施。(9月10日) ・片岡台3丁目にて自治会役員と「気になる会議」についての協議(11月28日)</p>

基本目標Ⅱ だれもが地域に参加できる仕組みづくり

■ 2. だれもが地域に参加できる仕組みづくり

(1) 地域福祉を担う人材の育成と活動支援

① ボランティア活動の広報支援

- ・ボランティア情報誌「ちょぼら」の発行支援:9月発行

② 若い世代の活動支援

- ・上牧第三小学校3年生への福祉出前講座の実施
(車椅子、アイマスク、高齢者疑似体験)



③ かんまきタウンカレッジの開催

- ・住民が福祉にかかわらず学び合い、集える場としてかんまきタウンカレッジを開催。

※新型コロナウイルス感染症拡大のために8月、2月は中止
毎月第3土曜日 延べ10回、延べ203名参加

4月 フラワーアレンジメント

5月 文学と感染症

6月 大人のマナー講座

7月 夏休み小学生集まれ

9月 運気を上げる上牧パワースポット巡り

10月 ハンドクリーム作り 11月 大和鉄道講座

12月 水彩画ワークショップ 1月 デザイン工学

3月 写真ワークショップ



(2) ボランティア活動の推進

① ボランティアコーディネート機能の強化

- ・ボランティア活動に関心を持った人が気軽に相談し、活動に結ぶつようなコーディネートを行います。

② 上牧町ボランティア連絡協議会の活動支援

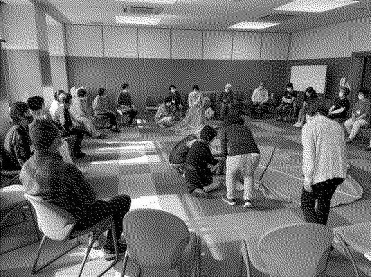
- ・上牧町ボランティア連絡協議会定例会の開催支援
隔月開催 年6回

- ・町ボランティア連絡協議会及び加盟団体への活動助成の実施。
(共同募金配分金による助成 6団体 170,000円)

- ・ボランティア研修会の開催


コロナ感染拡大のため奈良県ボランティア研究集会中止のため未実施

(3) 地域活動者への支援

<p>①活動者のスキルアップ講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳トレ講座の開催支援 活動者向けの脳トレゲームリーダー養成研修の開催支援 	
<p>②町内ボランティア同士の交流と連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア交流会の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止。 	

基本目標Ⅲ 住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくり

■ 3. 住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくり

<p>(1) 安心して福祉サービスが利用できる仕組みづくり</p>	
<p>①「社協だより」やホームページでの情報発信 (再掲載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協だより等の発行 お知らせ版:4月発行 社協だより:第72号(7月発行)、第73号(10月発行)、第74号(1月発行) チラシ:9月、2月 ・ホームページの更新:随時 ・公式ラインの開設:令和4年3月 	
<p>(2) 地域の相談支援体制の充実</p>	
<p>①CSW(コミュニティソーシャルワーカー)の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校区ごとに担当職員を設置 	
<p>②気になる会議の開催(再掲載)</p>	
<p>③小地域ネットワーク活動の充実(再掲載)</p>	
<p>(2) 地域ぐるみでの防犯・防災の推進</p>	
<p>①災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上牧町災害ボランティアセンターの設置運営訓練の実施 住民・関係機関との協働による災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施。 1月16日開催、延べ117名の参加。 実践報告:福岡県久留米市社会福祉協議会 11月に災害時支援協定を締結した法隆寺青年会議所が初参加。 	

- ・奈良県防災プラットフォームの情報共有訓練への参加
2月15日 県内市町村社協の代表としてZOOMにて情報共有訓練に参加

- ②災害ボランティアセンターの設置・運営
- ・災害ボランティアセンターの設置・運営
該当なし

- ・関係機関との連携等
法隆寺青年会議所との協定の締結
奈良県防災プラットフォームへの参加 年6回

- ③災害ボランティアセンター運営スタッフ養成研修の開催
- ・令和元年度養成研修修了者と協働での訓練の開催。

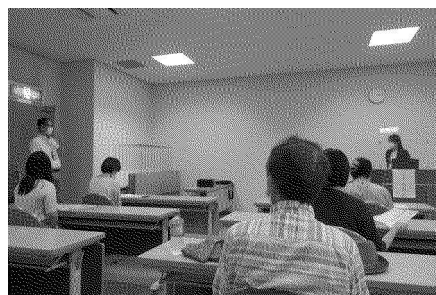
(4)あらゆる虐待の防止と権利擁護の推進

- ①日常生活自立支援事業の充実
- ・奈良県社会福祉協議会との協働による地域福祉権利擁護事業の実施
利用者3名(うち1名は年度内に成年後見制度へ移行)

- ②成年後見制度への移行支援
- ・成年後見制度への移行支援
地域福祉権利擁護事業利用契約者の判断能力低下に伴う成年後見制度への移行支援を実施。その他、現利用者の親族への制度説明及び弁護士との調整実施。

③同じ仲間が集える場づくり(再掲載)

- ④その他
- ・生活福祉資金貸付事業の実施
11件 総額413.3万円
教育支援資金3件 3,607千円、福祉資金5件 356千円
緊急小口資金1件 60千円、臨時特例つなぎ資金2件 110千円)
 - ・コロナ特例貸付の実施
令和2年3月25日からのコロナ特例貸付が実施期間を延長し続けたため令和3年度も引き続き貸付を実施する。現状、令和4年6月末まで受付。
相談件数596件 総申請数229件 申請総額10,455万円
小口資金 63件 1,245万円
総合支援資金 63件 3,465万円
総合支援資金延長 27件 1,530万円
総合支援資金再貸付 76件 4,215万円
 - ・コロナ特例貸付の申請者への継続支援
北葛城郡内4社協の担当職員会議の開催 毎月
北葛城郡内4社協及び県社協と共催によるセミナーの実施
「暮らしとお金のセミナー」 王寺町やわらぎ会館



ひとり親世帯へのフードパントリーの開催 3月21日(祝月)
 全国社会福祉協議会の助成金を利用して小地域ネットワークとの協働で実施



■4. その他の事業

(1) 会務の運営	
① 理事・評議員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 理事・評議員会の開催 理事会3回(令和3年5月、6月 書面決議、令和4年2月) 評議員会2回(令和3年6月 書面決議、令和4年3月)
② 監査の実施	<ul style="list-style-type: none"> 会計、事業監査の開催 年4回
(2) 介護事業等の実施	
① 介護保険事業等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 訪問介護事業の実施 (身体介護1,602回 1,031時間54分 身体生活566回 757時間35分 生活援助614回 583時間41分 介護予防559回 439時間0分) 居宅介護支援事業の実施 (ケアプラン作成670件 予防プラン作成316件 認定調査52件)
② 障害福祉サービスの実施	<ul style="list-style-type: none"> 居宅介護等の実施 障害児者への訪問介護事業の実施。 (居宅介護:348回 433時間 重度訪問介護:265回 916.5時間 同行援護:108回 296時間 身体介護:23回 28時間)

通院介助:29回 70.5時間 合計:773回 1,744時間)

- ・移動支援事業の受託実施
障害児者への余暇活動等社会参加のための移動支援。(214回 295時間)
- ・地域相談支援事業の実施
障害福祉サービスの計画作成とモニタリング。(26名 延べ56件)
- ・就労継続支援事業B型の実施 カフェぷらっと等の運営。

利用登録者	9名(知的障害者8名、精神障害者1名)
通所者数	延べ1,690名(一日平均7.2名)
営業日数	235日 (一日あたり売上約9,859円)

③その他

- ・有償福祉サービス ぴっころの実施
11名 延べ227時間20分の訪問
- ・理髪サービス事業の受託実施
寝たきり状態で自身で散髪に行くことが出来ない高齢者に年2回を上限に訪問理美容を行う。 延べ11名 20回
- ・日常生活用具の貸与事業の実施
介護保険非該当者等への車いす等の貸し出し。
車いす 月200円 6回
- ・地域福祉権利擁護事業の実施
利用者 3名(1名は成年後見制度へ移行 年度末2名)
延べ支援回数 27回 延べ支援時間 33時間
- ・フードレスキューの実施
奈良県社会福祉協議会より食品を預かり、困窮状態等で困っている人に3日程度の食品を配布。
延べ11件

(3) 募金活動及び団体事務

① 募金活動の実施

- ・共同募金活動の実施
自治会戸別募金、大口募金(郁慈会、奈良友誼会病院、上牧町商工会)、街頭募金(10月1日:おくやま)、学校募金(町内小中学校)、募金箱、自販機
合計1,492,384円
- ・日赤社資募金の実施
自治会戸別募金(2,115,650円)

	<p>②団体事務の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体事務の実施 共同募金会、日本赤十字社、上牧町遺族会、身体障害者協議会
<p>(4)その他</p>	
	<p>①指定管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2000年会館、障害者福祉センター、ほほ笑みサロンの管理 <p>②広報事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報による社協活動の周知 社協だよりの発行(年3回 7月、10月、1月発行) ホームページによる迅速な事業報告及び情報公開 (法人現況報告書、事業計画及び予算、事業報告及び決算、社協だよりを掲載)